

板荷アンバ様神輿巡回コース



→ 土曜日…上板荷
→ 日曜日…下板荷

板荷のアンバ様

アンバ様は、毎年3月の第1土・日曜日にアンバ様の鎮座した神輿が板荷地域全戸を回り、悪病除け、家内安全を祈願する行事です。
 神殿形式の神輿は大杉神社として、板荷の日枝（ひえ）神社境内に安置してあります。神輿の由緒書や座布団などに書かれているものによると、安政年間(1854年～1859年)がそれ以前から今日まで、150年以上もの間受け継がれてきたことがわかります。
 アンバ様は、常陸国河内郡桜川村阿波（あば）に祀（まつ）られた大杉神社の祭神、大物主神（おおものぬしのかみ）の分霊を、江戸時代にお迎えし祀ったものです。
 「阿波」から「アンバ様」へと誰とはなしに呼びあがめられ、身近な神となりました。
 アンバ様信仰は、板荷の人々に今なお深く浸透しています。そして旧来の形態を損なうことなく、板荷全地域で行われる貴重な行事です。

【鹿沼市重要無形文化財（平成2年3月31日）】